



JPI催しのご案内

2015
3

公益社団法人日本包装技術協会

開催要領

会場 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日時 平成27年3月26日(木) [第1部] 10:30~11:45 [第2部] 13:15~15:00 [第3部] 15:15~17:00
参加費 JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

第1部 第84回包装情報研究会

10:30~11:45

【テーマ】包装へのデジタル印刷の活用による、顧客期待に応える商品力の実現

小ロットのカラー印刷カートンを低コストで生産するためには、印刷物に占める版下代などが高く、コストが割高となっていた。このため、限定商品やカラーバリエーションごとのデザインなど、個別対応のカートン導入の障害になっていた。そこでデジタル印刷機の活用を自社ネット販売の限定商品の紙器包装で検討した。デジタル印刷で紙器包装導入の

課題であったニスや色味の評価を実施、改善することで限定商品に導入することができ、これによりお客様の大きな反響や売り上げ拡大など、ビジネスに大きく貢献することができた。今回は、デジタル印刷導入に至るまでの課題や問題点をどのように解決し、自社の限定モデルに展開、ビジネス貢献ができたかをご紹介します。

【講師】ソニー株式会社 V&S事業本部 共通設計部 技術推進課 包装管理士 田部井 有子氏
 【コーディネーター】(株)コーセー 商品デザイン部 設計課 主任専門職 直井 正宏氏
 エスピー食品(株) 開発・生産グループ 商品部 開発統括ユニット チーフ 包装専士 高橋 惣治氏

第2部 第204回包装ラインシステム化研究会

13:15~15:00

【テーマ】惣菜メーカーの開発事例

株式会社ヤマザキは「家庭料理の豊富なメニューを商品化する」ことを企業理念として、チルド惣菜を中心に事業を展開する惣菜メーカーです。現在日本は、少子高齢化や人口減少などの社会問題に直面し、私たちの食生活にも変化がおきています。人口構成の変化により、世帯当たり人数の減少は続き、女性の社会進出が進んでいきます。その結果、家庭での調理時間は減少し続け、食卓を維持するためには「家庭料理」を外外部化せざるを得ない状況だと言えます。しかしながら、毎日の食卓を支え

る「家庭料理」を外外部化することは容易ではありません。出来合いの惣菜を買うと出費は増えますし、美味しいものが手に入らなければ寂しい思いをすることでしょう。私たちは惣菜メーカーとして家庭料理を社会分業とし、忙しい主婦を支えることで、合理的で豊かな食生活に貢献することを目指しています。主婦の手助けとなるための取り組みについて、具体的な事例を交えて説明させていただきます。

【講師】株式会社ヤマザキ 常務取締役 営業・開発本部長 山崎 朝彦氏
 【コーディネーター】ベスパック(株) 食品包装技術部 技術部 顧問 包装専士 増田 敏郎氏
 (株)川島製作所 生産技術本部 技術部 部長 山本 博久氏

第3部 第206回包装資材研究会

15:15~17:00

【テーマ】海外展示会にみる利便性、機能性フィルム等のトピックス、及び、海外(欧州)包装事例

(株)東洋紡パッケージング・プラン・サービス(東洋紡PPS)では、代表的な海外の包装関連展示会で包装関連情報および包装サンプル等の入手を行い、また、海外の包装サンプルを現地スーパーマーケット等で入手し、海外の包装のトレンドおよび包装事情についての情報を継続的にウォッチし、

報告してまいりました。本講演では、これらの活動の中から、昨年のインターパック2014展示会等で見られた包装関連の利便性包装、機能性フィルム等のトピックスについて紹介するとともに、最近の海外(欧州中心)の包装事例についても紹介し、PPSなりの考察を加えたいと思います。

【講師】株式会社 東洋紡パッケージング・プラン・サービス 技術総括部 部長 松田 修成氏
 【コーディネーター】ニッポーパック(株) 営業技術部 品質保証室 部長 包装管理士 山口 秋司氏
 ユニチカ(株) フィルムカスタマー・ソリューション部 包装管理士 鶴崎 義之氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

3月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部・第3部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部・第3部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部・第3部

【見学先】味の素㈱ 川崎工場 川崎市川崎区鈴木町1-1
 【日 時】平成27年3月19日(木)14:00～15:30 集合時間:13:50
 【定 員】30名 *定員超過の場合は1社/1名とさせていただきます
 【集合場所】味の素㈱ 川崎工場 待合室
 【参加費】JPI会員の方 無料

★お申し込みはファクシミリによる先着順受付とさせていただきます。
 ★お申し込み方法は紙面に第284回見学会参加希望とご記入の上、会社名、所在地(〒)、参加者名、所属役職、電話番号、FAX番号をご記入下さい(記入漏れがある場合、無効となりますのでご注意ください)。
 ★参加証の発送をもって、申し込み受付に替えさせていただきます。参加証は開催日一週間前に発行いたします。
 ★同業他社の方のお申し込みの場合、受け入れ出来ない場合があります。

見学会のお申し込み並びにお願い(毎回規程が変わりますので必ずご確認下さい)

第21回包装新人研修コース

～包装にこれから携わる人の入門講座～

開催日：平成27年4月16日(木)・17日(金)
 2日間合宿制
 会 場：セミナーハウス「クロス・ウェーブ船橋」
 千葉県船橋市本町2-9-3
 定 員：30名 *定員になり次第締切
 受講料：会員1名/91,800円 一般1名/97,200円
 会員3名以上同時申込割引 1名/71,280円
 【申込方法】
 当会HP (<http://www.jpi.or.jp>) もしくは、
 専用パンフレットにてお申込み下さい。

第48回包装基礎コース

～包装の全分野における体系的短期間入門及び実践講座～

開催日：平成27年5月13日(水)・14日(木)・15日(金)・21日(木)・22日(金)
 5日間
 会 場：(公社)日本包装技術協会 会議室
 中央区築地4-1-1 東劇ビル10階
 定 員：70名 *定員になり次第締切
 受講料：会員1名/61,560円 一般1名/75,600円
 【申込方法】
 当会HP (<http://www.jpi.or.jp>) もしくは、
 専用パンフレットにてお申込み下さい。

◆お申込及びお問合せ先◆

(公社)日本包装技術協会 包装新人研修コース・包装基礎コース 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

第2回包装近未来シンポジウム

～グローバル時代における次世代包装戦略～

日 時：平成27年3月11日(水) 10:00～17:20 会 場：(公社)日本包装技術協会 会議室
 参加費：会員1名 18,360円 ※同時に3名以上でお申込みの場合は1名15,120円/ 一般1名 27,000円 定員80名

時 間	テーマ	講 師
10:00～10:50	社会課題起点のルール形成の動向とパッケージ業界への影響シナリオ	デロイト トーマツ コンсалティング㈱ 國分 俊史 氏
11:00～11:50	注目の次世代包装技術 ～パーソナル対応及びグローバル展開対応の面から～	住本技術士事務所 住本 充弘 氏
13:00～13:45	小売業店舗での効率とパッケージ ～海外におけるシエルフレディパッケージ事例紹介～	㈱クラウン・パッケージ 八木野 徹 氏
13:50～14:35	トタニ技研工業㈱における海外戦略 ～製袋機メーカーから見た袋の発展の歴史と今後の世界のパウチの動向～	トタニ技研工業㈱ 戸谷 幹夫 氏
14:40～15:30	グローバル時代における包装開発について	㈱明治 太 田 進 氏
15:45～17:20	パネルディスカッション	上記講師と企画委員

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 包装近未来シンポジウム係 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

平成26年度医薬品包装セミナー

～医療現場/製造現場の現状とこれからの医薬品包装～

日 時：平成27年3月13日(金) 10:00～16:00 会 場：ソラシティカンファレンスセンター Room C
 参加費：会員1名 18,360円 *3名同時にお申込みの場合は1名15,120円 / 一般1名 27,000円

時 間	テーマ	講 師
10:00～11:10	原材料受入れ試験と原材料メーカーの管理を視点とした「PC/SGMPの対応について」	国際衛生㈱ 宮木 晃 氏
11:20～12:30	PTPの実用特性評価：錠剤の押し出し性	住友ベークライト㈱ 武田 昌樹 氏
13:30～14:40	医療用医薬品のパッケージ包装と薬剤師業務の国際動向	東京理科大学 坂巻 弘之 氏
14:50～16:00	医薬品包装に対する薬局現場からの要望	(有)ミナミファーマシー 山田 真幸 氏

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 医薬品包装セミナー係 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関する資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。

2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
 公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970
 ●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>